【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和4年2月24日(2022.2.24)

【国際公開番号】WO2019/144102
【公表番号】特表2021-512148(P2021-512148A)
【公表日】令和3年5月13日(2021.5.13)
【出願番号】特願2020-561572(P2020-561572)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 35/44(2015.01)
Ｃ１２Ｎ 5/0797(2010.01)
Ｃ１２Ｎ 5/077(2010.01)
Ｃ１２Ｎ 5/0793(2010.01)
Ｃ１２Ｎ 5/10(2006.01)
Ａ６１Ｋ 35/30(2015.01)
Ａ６１Ｋ 35/76(2015.01)
Ａ６１Ｋ 48/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/34(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/867(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 35/44
Ｃ１２Ｎ 5/0797
Ｃ１２Ｎ 5/077
Ｃ１２Ｎ 5/0793
Ｃ１２Ｎ 5/10
Ａ６１Ｋ 35/30
Ａ６１Ｋ 35/76
Ａ６１Ｋ 48/00
Ａ６１Ｐ 25/00
Ａ６１Ｐ 43/00 １２１
Ｃ１２Ｎ 15/34
Ｃ１２Ｎ 15/867 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月20日(2022.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
有効量のE4ORF1+CNS由来の内皮細胞（E4ORF1+EC）および有効量の神経前駆細胞（NPC）を有効成分として含む、哺乳動物対象における脊髄損傷（SCI）の治療剤であって、SCIを有する対象にSCIの部位で局所投与し、それにより対象におけるSCIを治療し、該治療の結果、（a）脊髄損傷の部位を介した機能的軸索の成長および／または伸長、および／または（b）SCI関連の感覚または運動障害における検出可能な改善となる、SCIの治療剤。

【請求項２】
ＮＰＣ神経細胞に対するＥ４ＯＲＦ１+ＥＣの比率が約1:1である、請求項１に記載の治療剤。
【請求項３】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよびＮＰＣを生理食塩水中で対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項４】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよびＮＰＣを一緒に対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項５】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよびＮＰＣを別々に対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項６】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよびＮＰＣをＳＣＩ損傷の亜急性期内に対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項７】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよびＮＰＣをＳＣＩの部位への直接注射により投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項８】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよび/またはＮＰＣを生体適合性マトリックス中で対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項９】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよび/またはＮＰＣを固体3Ｄ生体適合性マトリックス材料中で対象に投与する、請求項１に記載の治療剤。
【請求項１０】
Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣおよび/またはＮＰＣを生体適合性マトリックス材料中で対象に投与しない、請求項１に記載の治療剤。
【請求項１１】
有効量のＥ４ＯＲＦ１+ＣＮＳ由来の内皮細胞（Ｅ４ＯＲＦ１+ＥＣ）および有効量の神経前駆細胞（ＮＰＣ）を含む、脊髄損傷の治療方法に使用するための医薬組成物。
【請求項１２】
ＮＰＣ神経細胞に対するＥ４ＯＲＦ１+ＥＣの比率が約1:1である、請求項１１に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
生理食塩水を含む、請求項１１に記載の医薬組成物。
【請求項１４】
生体適合性マトリックス材料を含む、請求項１１に記載の医薬組成物。
【請求項１５】
生体適合性マトリックス材料を含まない、請求項１１に記載の医薬組成物。
【請求項１６】
（ａ）Ｅ４ＯＲＦ１+内皮細胞（ＥＣ）、および（ｂ）神経細胞を有効成分として含む、対象における脊髄損傷（ＳＣＩ）の治療剤であって、ＳＣＩを有する対象にＳＣＩの部位で局所投与し、それにより対象におけるＳＣＩを治療する、治療剤。
【請求項１７】
ＥＣが哺乳動物ＥＣである、請求項１６に記載の治療剤。
【請求項１８】
ＥＣがヒトＥＣである、請求項１６に記載の治療剤。
【請求項１９】
ＥＣが、臍帯静脈ＥＣ（ＵＶＥＣ）、脳ＥＣ、脊髄ＥＣ、および嗅球ＥＣよりなる群から選ばれる、請求項１６に記載の治療剤。
【請求項２０】
神経細胞が分化した神経細胞である、請求項１６に記載の治療剤。